

令和 6 年度

「運営に関する計画」

大阪市立築港小学校

令和 6 年 4 月

1 学校運営の中期目標

現状と課題

本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらいSNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して3時間以上と回答する児童が60.9%もいた。これは本市の平均29.8%の倍にあたる。夜遅くまでSNS等をしているのが原因で寝不足となり、遅刻する児童もいる。保護者への啓発が必要である。

「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合が、令和4年度は91.7%だったのに対し、令和5年度は、79.2%と大きく下回った。

経年調査で「自分には、よいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合が、令和5年度は83.3%であり、令和4年度の70.8%を上回ったが、引き続き自尊心、自己有用感を高めたい。

令和5年度の全国学力・学習状況調査の算数科の平均正答率の対全国比は、0.96であった。令和5年度の小学校学力経年調査では、算数科は2学年が市の平均を超えたが、2学年が平均を下回った。

全国体力・運動能力、運動習慣等調査で「運動やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合は75.0%で、令和4年度の54.2%を大きく上回った。

一人一台端末が整備され、各学年、スマートスクール「心の天気」の入力、相談機能やデジタルドリル「navima」の活用を進めてきた。各学級での実施頻度に差があるため、学校全体として取り組む必要がある。

第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合が55.6%で、令和4年度64.7%より下回った。

経年調査の「読書は好きですか」に対して肯定的に回答する児童が69.7%で市平均の72.4%を下回った。また、学年により差がある。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

保護者と連携し、スマートフォン等を使用して、SNS、動画視聴、ゲーム等を3時間以上する児童の割合を30%以下にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

誰一人取り残さない学力の向上に向け、個に応じたきめ細かく継続した指導・支援を充実させ、今後4年以内に、全国学力・学習状況調査での平均正答率の対全国比を1.00以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

授業日において学習者用端末を毎日使用し、児童の心の状態や日々の生活の状況を可視化し、子どもの理解を深めるとともに、いじめ・不登校などの未然防止・早期発見・迅速な対応を行う。また、学校図書館などの学校施設の充実・整備を進めたり、地域、保護者と連携を深めたりしながら、地域全体で子どもたちを見守り、子どもたちの健全育成を図る。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

○本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらいSNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して3時間以上と回答する児童を59%以下にする。

○小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を81%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より 1 ポイント減少させる。
- 小学校学力経年調査における「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を 76 %以上にする。
- 学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 85 %以上にする。（今年度新たに目標として設定）

【学びを支える教育環境の充実】

- 授業日において、児童の 8 割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の 70%以上にする。
- 第 2 期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準 1（1 か月の時間外勤務時間が 45 時間を超えない。及び 1 年間の時間外勤務時間が 360 時間を超えない）を満たす教職員の割合を 57%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を 71%以上にする。
- 令和 5 年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒にを行う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を 88 %以上にする。

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立築港小学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準	A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
	C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>① 本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらいSNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか」に対して3時間以上と回答する児童を59%以下にする。 (令和5年度 60.9%)</p> <p>② 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を81%以上にする。 (令和5年度 79.2%)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校児童がスマートフォン等をどのように使用しているかを把握するアンケートを実施する。 ・年1回情報モラル教育を実施する。 ・毎月の学年だよりにスマートフォン等の使用時間やノーメディアウィーク等を掲載し、保護者に発信する。 <p>指標</p> <p>本市調査における「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらいSNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか。」に対して、3時間以上と回答する児童の割合を59%以下にする。 令和5年度60.9%</p>	
<p>取組内容②－1【安全・安心な教育環境の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ（いのち）について考える日」や「いじめアンケート」の実施、またスクールカウンセラー、校長室のなんでも相談室、スクールライフノートの相談機能、児童の困りごとに対して様々なチャンネルを準備し、いじめの未然防止、早期発見に努める。 <p>指標</p> <p>小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「そう思う」と回答する児童の割合を81%以上にする。 令和5年度80%</p>	
<p>取組内容②－2【豊かな心の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育、キャリア教育の充実や異学年との取り組みを通じて、自己肯定感・自己有用感の向上に努める。 ・「いいとこみつけ」「幸せ宝箱」の実践を通して、自分の良いところに気付かせる。 <p>指標</p> <p>小学校学力経年調査における「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。 令和5年度83%</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
改善点	

大阪市立築港小学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった	
年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>① 小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。</p> <p>② 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を76%以上にする。</p> <p style="text-align: right;">(令和5年度 74.2%)</p> <p>③ 学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(今年度新たに目標として設定)</p>	
<p>年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標</p> <p>取組内容①【誰一人取り残さない学力の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・始業前の反復学習の取り組み等を通して、基礎学力の定着を図る。 ・算数科の学習において話し合い活動を取り入れる。 <p>指標</p> <p>小学校学力経年調査における、算数の学力に課題の見られる児童の割合を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。</p> <p style="text-align: right;">令和5年度 4年13ポイント減少 5年23ポイント減少 6年0ポイント減少</p> <p>取組内容②【健やかな体の育成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動委員会を中心に全校児童で体を動かす取り組みを行う。 ・なわとびタイムやかけあしタイムを設け、体育施設・体育用具を活用して進んで体力づくりに取り組み、運動することが好きな児童が増えるようにする。 <p>指標</p> <p>小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。令和5年74%</p> <p>取組内容③【健やかな体の育成】</p> <p>健やかな体の育成には、まずその土台となる基本的な生活習慣の確立が不可欠であり、その最も重要なもののひとつが「睡眠」である。より良い睡眠時間の確保と生活リズムを整え、自らの健康課題に対して課題解決できる児童の育成をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月1回健康週間を設定し、睡眠、朝食の摂取、歯みがき、運動、メディア使用時間の調整について自分自身で目標を設定し、意識をして生活する態度を養うことをめざす。 ・学期末に振り返りをし、長期休業中の生活の目標を設定し、規則正しい生活リズムの崩れを防ぐための行動を促す。 ・より児童の行動変容につながる環境整備が図れるように、家庭啓発も行い、連携を密にする。 <p>指標</p> <p>○学校アンケートにおける「健康に過ごすために、自分の決めた時刻に毎日寝て、朝も決めた時刻に起きることができている」に対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。(今年度新たに目標として設定)</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
改善点	

大阪市立築港小学校 令和6年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>① 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の70%以上にする。</p> <p>② 第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を57%以上にする。</p> <p>③ 小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。</p> <p>④ 令和5年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒に使う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を88%以上にする。 令和5年度87%</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【教育DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマートスクール「心の天気」を毎日入力することや、指導者・児童が授業においてデジタル教材を活用することに努める。 デジタルドリル navima の宿題活用に取り組んでいく。 	
<p>指標</p> <p>授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の70%以上にする。（事務局が定める学校行事等ICT活用が適さない日数を除く）</p>	
<p>取組内容②【人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> 会議等の精選、週1回のゆとりの日の設定、スクールサポートスタッフによる業務削減、午後5時半に留守番電話設定をすることにより、時間外勤務の時間を削減させる。 	
<p>指標</p> <p>第2期「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間の上限に関する基準1を満たす教職員の割合を57%以上にする。 令和5年度56%</p>	
<p>取組内容③【生涯学習の支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが生き生きと読書を楽しめるよう、昼休み毎日1回の学校図書館を開放する。また、学級文庫を学期に1回以上設置し、読書に親しめる環境を整える。 	
<p>指標</p> <p>小学校学力経年調査における「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を71%以上にする。</p> <p>令和5年度70%、3年89%、4年82%、5年47%、6年61%</p>	
<p>取組内容④【家庭・地域等との連携・協働した教育の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校行事等に地域の方や保護者を年5回以上招き、学校・保護者・地域が協力し、子どもたちの健全な育成を図る。 	
<p>指標</p> <p>令和5年度の学校アンケートにおいて、「地域の人と一緒に使う活動が好きです」に対して、肯定に回答する児童の割合を88%以上にする。 令和5年度87%</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	
次年度への改善点	